

令和6年度 熊本市城西中学校 校則等検討委員会 議事録

出席者	生徒	金澤生徒会会長、(副委員長)、森生徒会議長(生徒会代表) 濱口愛姫(1年)、齊所佳太(1年)、山田晴翔(1年) 三浦暖磨(2年)、那須来訊(2年)、中野伶(3年)、大山瑛心(3年)
	保護者	林PTA会長(委員長)、金澤PTA広報委員長(書記) 菊川里恵(1年保護者)、浦田(2年保護者)、濱崎睦弥(3年保護者)
	教師	若松教頭(副委員長)、出口春美(議長)、内村太紀生徒指導主事(事務局長) 柿原智郁生(人権教育担当)、中村真由美(生徒会担当)

日時:令和6年9月18日(水)15:00~16:30	場所:被服室	欠席者:なし
----------------------------	--------	--------

(1)開会

自己紹介

(2)委員長挨拶(林委員長)

(3)本会について(若松副委員長)

- ・話し合いで決める(民主主義の基本) ・校則を変えることが目的ではない。
- ・意見の交流(保護者・教員・生徒、いろいろな立場の人)

(4)議題の決定

・アンケートと、クラスで議題に学級でしっかり話し合いした結果より

- ① [服装について] 黒の通学靴の許可について
- ② [髪型について] ツーブロックの許可について 議題とすることを賛成多数で決定。

(5)協議・審議

協議①[服装について] 黒の通学靴の許可について

◎出席者の意見 黒の靴にしたい理由や黒の靴と白の靴のメリット・デメリットなど

- ・黒は汚れが目立たない。 ・熱がこもるのではないかな。 ・黒は日焼けして色落ちする。
- ・黒なら日常使いができて、経済的。 ・白は清潔に見えるが、手入れをしないと清潔に見えない。
- ・白だと名前が書きやすく、見えやすい。 ・白は目立って、安全。→危険を避けることができる。
- ・安全面なら反射テープを貼れば良い。→反射テープは100均でも購入可能。
- ・足のサイズが大きくて、白だけだと探すのが大変。→店舗に注文して購入している。
- ・黒い靴の記名は、白いマーカーで書くと良い。
- ・普段使いたい黒い靴に目立つ白色で本当に名前を書くのか。
- ・下駄箱の靴で遅刻や出席を確認するのなら、下駄箱に、出席番号だけでなく記名すれば良いのではないかな。

○審議

	賛成○(校長へ提案)	反対×(見送り)
生徒(9名)	9	0
保護者(5名)	5	0
教職員(5名)	3	2

◇結論 賛成が各代表者の過半数を満たし可決(校長へ提案を行う。)

協議②〔髪型について〕 ツーブロックの許可について

◎出席者の意見

- ・これは少し校則違反(ソフトモヒカンぽい感じ)かなと思う髪型をしていたが、先生からは別にいいよと言われた。→基準が曖昧。
- ・髪型で注意されたが、美容師の方は、ツーブロックじゃないと言われた。→けど、先生はダメ。
- ・曖昧じゃなく、「これはツーブロック。これはO.K.」とはっきり定義を決めてほしい。
- ・校則に自然な髪型と決まっている。→定義を決めると元に戻ってしまう。(いわゆるブラック校則)
- ・ツーブロックにしても部活や授業に支障はないと思う。他の学校もツーブロックは許可されている。
- ・ツーブロックは清潔に見える。
- ・中体連では、校則を守れない人は出場できないことになっている。→髪型(ツーブロック)でも支障はないが、そこからズルズルとほかの決まりを守れない人が出てくる可能性が大きい。
- ・曖昧な部分はO.K.にしてもいいのではないか。
- ・曖昧な部分はある。→先生方で相談。保護者も困っている。

見本にするために、現在大丈夫な髪型の人の写真を撮らせてもらっている。

- ・ツーブロックは、なぜダメなのか。
→ツーブロック自体がダメだと思いませんが、高校でもダメなことはまだ多い。
- ・みんなはツーブロックにしたいのか。曖昧なのが嫌なのか。どっちなのか。
- ・基準が曖昧だから嫌。(多数) ・昔はツーブロックにしたいくてやっていたが、今は曖昧なのが嫌。
- ・ツーブロックにしたいから許可してほしいという子は少なそう。みんな曖昧さが嫌だから許可して欲しいと思っているようだ。
- ・ツーブロックがエスカレートしないためにはどうすればいいと思う?
- ・何ミリとか、具体的に決める。ダメなツーブロックを決める。
- ・整髪料とか使えないのだから、セットしなくても自然でかっこいい髪型がいいのではないか?
- ・パツと見た目で判断される場合があるので、見た目が悪くても行動が良いなら良い。日頃のみんなの行動が問題になってくる。
- ・先生方は、みんなが不利にならないように思っている。

○審議

	賛成○(校長へ提案)	反対×(見送り)
生徒(9名)	5	4
保護者(5名)	1	4
教職員(5名)	1	3(△1)

◇結論 賛成が各代表者の過半数を満たさず否決(校長への提案は行わない。)

(6) 校長への提案事項の確認

- ・協議①黒色の通学靴の許可について 校長へ提案
- ・協議②ツーブロックの許可について 提案見送り

(7) 閉会

※その他の感想や意見

- ・協議をする中で、様々な人(他の生徒や先生、保護者)の意見を聞き、自分の考えが変わりました。
- ・校則を変えるより、まずは日頃の生活をきちんとしていくことが大切だと感じました。
- ・クラスでしっかりと話し合いが行われていたことで生徒たちが自分のこととして意見をだし、とても良い話し合いができていた。